

将来の建設産業を担う

広島県若手技術者奨励表彰

株武田組



三宅 謙二氏

建設業界(会社)に入っ
たきっかけは「高校が県
立府中東高校(都市シス
テム科)でもあり、授業で
学んだことを建設業界で
活かせたらと思いい入社を
決めた」と説明する。

これまでの仕事で思い
入ったことは「18カ月間
と長期の道路工事に携わ
り、工事期間中には様々
な問題が発生したが、完成
後は地域の方々から武
田組が工事を行ってくれ
てよかったと喜んでいた
だけのこと」と振り返る。

若者や学生に建設業の
役割や魅力を伝えるなら
「建設業は道路や建物な
ど半永久的に残るものが
多く、自分の家族ができ
た時には自分が作ったも
のだと自慢できるのも建
設業の魅力のひとつだ
と思う。近年は災害が多
く発生しているが、迅速
に復旧を行えるのは建設
で地域の安全安心を支え
ている。若者や学生の皆
さんにぜひ建設業界に
入っていただき、今後の
建設業を牽引してほし
い」と期待する。

今後、挑戦したいこと
「山手赤坂線街路工事
(3工区)」を担当、19
77年7月1日生まれ。

「2019年度若手技
術者奨励表彰を受賞する
ことができ身の引き締ま
る思い。これからも若い
技術者の手本となるより、
日々精進していきたく
い」と決意を述べる武田
組の三宅謙二氏。

「山手赤坂線街路工事
(3工区)」を担当、19
77年7月1日生まれ。